

2019年度第1四半期 決算説明資料

出光興産株式会社
2019年8月14日

目次

1. 2019年度第1四半期決算

(1) 概要

(2) セグメント別情報

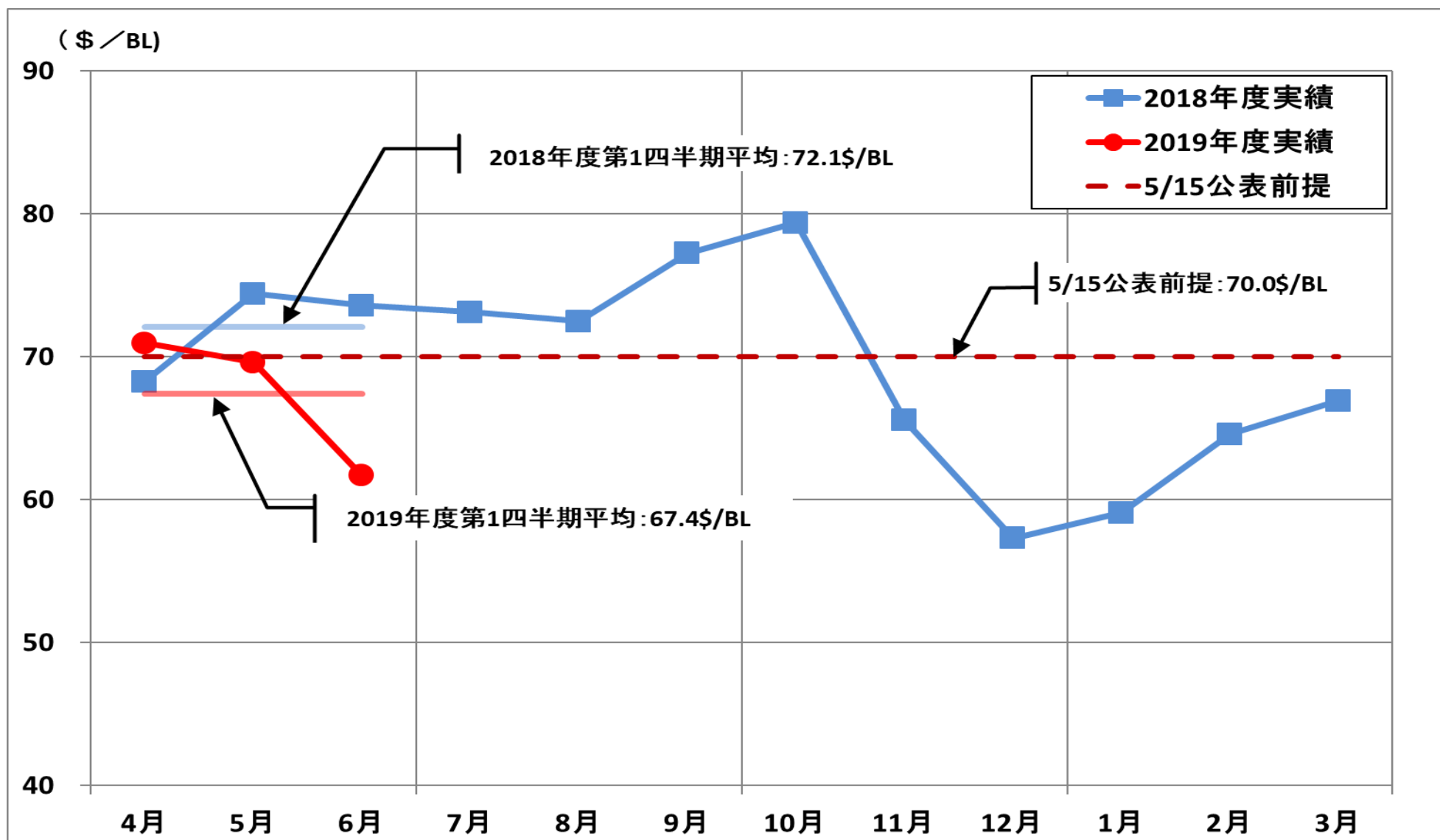
2. 参考資料

2019年度第1四半期決算

- ・18年度概算：出光興産および昭和シェル石油100%連結ベース合計の概算値
- ・セグメント別情報：営業利益＋持分法投資損益の合計

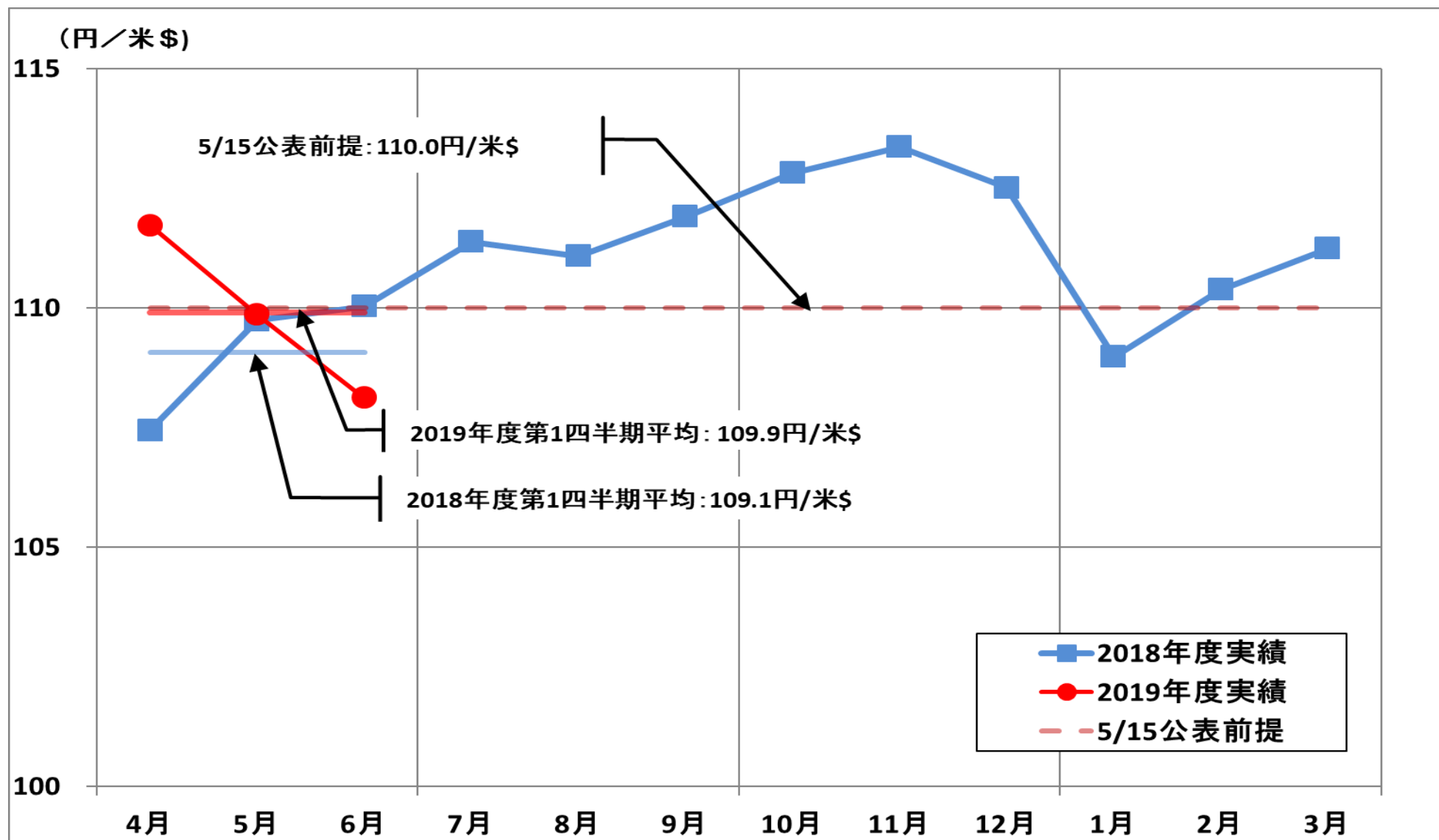
原油価格の推移

【ドバイ原油価格の月次推移と業績予想前提水準】



円／米\$為替レート(TTM)の推移

【円／米\$為替レート(TTM)の月次推移と業績予想前提水準】



総括

【2019年度第1四半期決算】

- 在庫影響を除く営業利益＋持分法投資損益は、タイムラグによる石油製品マージン縮小等で燃料油セグメントが減益となった他、基礎化学品セグメント等の減益から311億円（前年同期比▲487億円）となった。
- 経常利益が346億円（前年度比▲831億円）となったことに加え、昭和シェル石油との経営統合に関する段階取得差益を計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は360億円（前年同期比▲357億円）となった。

【2019年度業績予想】

- 5月15日公表の業績予想を据え置く。

(1)概要

①原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'18年度1Q	'19年度1Q	増 減	
原油価格(トバイ)	72.1	67.4	▲4.7	▲6.6%
原油価格(ブレント)	66.8	63.2	▲3.6	▲5.3%
ナフサ価格(通関)	619	566	▲53	▲8.5%
一般炭価格(NEWC)	102.6	95.8	▲6.8	▲6.6%
為替レート(TTM)	109.1	109.9	+0.8	+0.8%

※ブレント価格・一般炭価格は暦年(1~3月)の平均価格

②連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増 減	
売上高	16,643	14,763	▲1,879	▲11.3%
営業利益	1,163	327	▲836	▲71.9%
持分法投資損益	(366)	(17)	(▲349)	(▲95.4%)
(在庫影響)	(797)	(311)	(▲487)	(▲61.0%)
経常利益	1,177	346	▲831	▲70.6%
特別損益	▲28	179	+207	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	717	360	▲357	▲49.8%
(在庫影響除き)	(463)	(348)	(▲115)	(▲24.8%)

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

※数字は億円未満を四捨五入で表示

(2)セグメント別情報

①営業利益＋持分法投資損益増減分析(前年比)

(単位：億円)

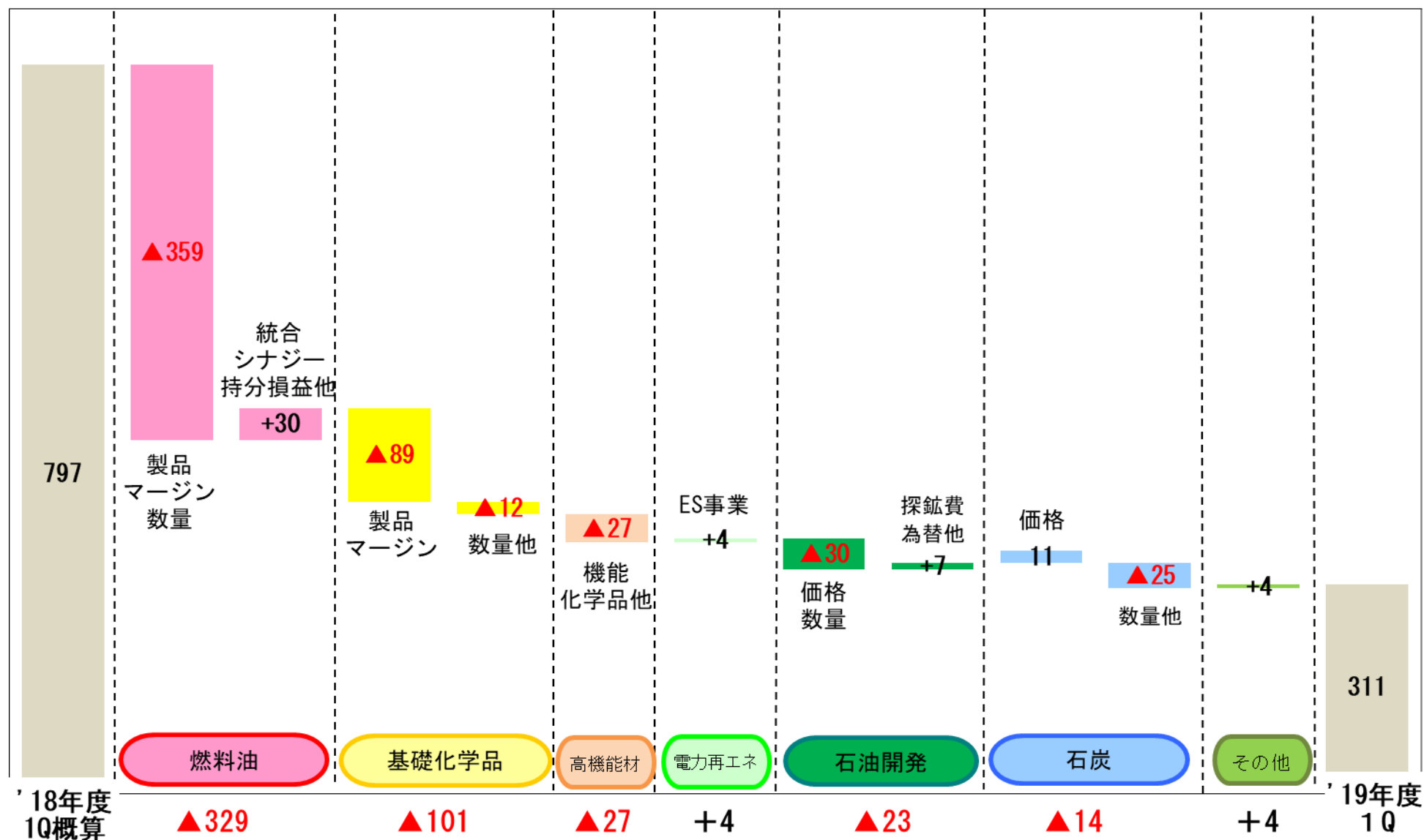
	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減	
燃 料 油 (在庫影響除き)	730 (364)	52 (35)	▲678 (▲329)	▲92.9% (▲90.3%)
基礎化学品	160	59	▲101	▲63.3%
高 機 能 材	92	64	▲27	▲29.8%
電 力 再生可能エネルギー	4	8	+4	+88.4%
資 源	198	162	▲37	▲18.5%
(石油開発)	(90)	(67)	(▲23)	(▲25.3%)
(石 炭)	(109)	(95)	(▲14)	(▲13.0%)
その他・調整額	▲22	▲18	+4	—
合 計 (在庫影響除き)	1,163 (797)	327 (311)	▲836 (▲487)	▲71.9% (▲61.0%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

(2)セグメント別情報

②営業利益＋持分法投資損益増減分析(在庫影響除き、前年比)

(単位:億円)



參考資料

目次

1. 統合新社事業概要

2. 決算関連

(1) 5/15公表業績予想

(2) 2019年度第1四半期決算

3. 感応度

4. 販売と生産

(1) 販売・生産数量実績

5. 市況

6. 製油所稼働の状況

7. SS数推移

1. 統合新社事業概要

燃料油セグメント

原油処理能力 94.5万BD ※1

国内燃料油販売量 4,300万KL/年

SS数 6,500カ所

基礎化学品セグメント

生産能力

エチレン 100万t/年

パラキシレン・ミックスキシレン 128万t/年

スチレンモノマー 75万t/年

電力・再生可能エネルギー セグメント

発電能力 800MW
(内、再生可能エネルギー200MW)

太陽電池生産能力 1GW/年

高機能材セグメント

(潤滑油、機能化学品、電子材料、
高機能アスファルト、アグリバイオ、固体電解質)

潤滑油販売量 130万KL/年 ※2

機能化学品生産能力
エンジニアリングプラスチック 11万t/年
粘接着基材 7.6万t/年

有機EL材料生産能力 10t/年

資源セグメント

原油生産量 2.7万BD

一般炭生産量 1,200万t/年

※1 石油製品取引契約を締結する富士石油株式会社の原油処理能力を加えると109万バレル/日

※2 潤滑油販売量はシェルブルリカンツジャパン株式会社の販売量を除いた数値

2. 決算関連

(1) 5/15公表業績予想

① 原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'18年度実績	'19年度予想	増 減	
原油価格(トバイ)	69.3	70.0	+0.7	+1.0%
原油価格(ブレント)	71.0	72.0	+1.0	+1.4%
ナフサ価格(通関)	621	650	+29	+4.7%
一般炭価格(NEWC)	107.1	93.0	▲14.1	▲13.1%
為替レート(TTM)	110.8	110.0	▲0.8	▲0.7%

※ブレント価格・一般炭価格は暦年(1~12月)の平均価格

② 連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	'18年度概算	'19年度予想	増 減	
売上高	68,666	67,900	▲766	▲1.1%
営業利益	2,291	2,200	▲91	▲4.0%
+ 持分法投資損益				
(在庫影響)	(108)	(0)	(▲108)	(▲100%)
(除 在庫影響)	(2,183)	(2,200)	(+17)	(+0.8%)
経常利益	2,365	2,285	▲80	▲3.4%
特別損益	▲557	100	+657	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	945	1,600	+655	+69.3%
(在庫影響除き)	(870)	(1,600)	(+730)	(+83.9%)

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含む

※数字は億円未満を四捨五入で表示

2. 決算関連

(1) 5/15公表業績予想

③セグメント情報(営業利益+持分法投資損益)

(単位：億円)

	' 18年度概算	' 19年度予想	増減	
燃料油	798	780	▲18	▲2.3%
(在庫影響除き)	(690)	(780)	(+90)	(+13.0%)
基礎化学品	504	455	▲49	▲9.8%
高機能材	332	390	+58	+17.4%
電力	▲75	20	+95	—
再生可能エネルギー				
資源	885	610	▲275	▲31.1%
(石油開発)	(371)	(210)	(▲161)	(▲43.4%)
(石炭)	(515)	(400)	(▲115)	(▲22.3%)
その他・調整額	▲154	▲55	+99	—
合計	2,291	2,200	▲91	▲4.0%
(在庫影響除き)	(2,183)	(2,200)	(+17)	(+0.8%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

2. 決算関連

(2) 2019年度第1四半期決算

①セグメント別売上高

(単位：億円)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減	
燃 料 油	12,999	11,695	▲1,303	▲10.0%
基礎化学品	1,541	1,135	▲406	▲26.4%
高 機 能 材	1,069	971	▲98	▲9.2%
電 力	346	293	▲53	▲15.4%
再生可能エネルギー				
資 源	681	664	▲17	▲2.6%
(石油開発)	(203)	(153)	(▲50)	(▲24.6%)
(石 炭)	(478)	(511)	(+32)	(+6.8%)
その他・調整額	6	5	▲1	▲19.3%
合 計	16,643	14,763	▲1,879	▲11.3%

2. 決算関連

(2) 2019年度第1四半期決算

② 特別損益明細

(単位：億円)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減
固定資産売却益	2	19	+17
投資有価証券売却益	2	0	▲2
事業譲渡益	23	0	▲23
その他	64	186	+122
特別利益計	91	205	+114
固定資産売却除却損	6	16	+11
減損損失	104	0	▲104
その他	9	10	+1
特別損失計	119	26	▲93
特別損益	▲28	179	+207

2. 決算関連

(2) 2019年度第1四半期決算

③ 連結貸借対照表

(単位:億円)

	'19/期首	'19/6末	増減		'19/期首	'19/6末	増減
現金・預金	1,417	1,178	▲239	流動負債計	17,812	17,000	▲812
売掛債権 たな卸資産等	16,778	15,938	▲840	固定負債計	10,604	10,542	▲62
流動資産計	18,195	17,116	▲1,079	負債合計	28,416	27,542	▲874
有形固定資産	14,104	14,407	+303	株主資本・ その他包括利益累計額	12,556	12,646	+90
その他固定資産	9,205	9,188	▲17	非支配株主持分	532	523	▲9
固定資産計	23,309	23,596	+287	純資産計	13,088	13,170	+82
総資産計	41,504	40,712	▲792	負債・純資産計	41,504	40,712	▲792

参考: 統合に伴うのれん等償却対象資産 3,150億円

ネットD/Eレシオ	0.75	0.84	+0.1
有利子負債計	10,771	11,853	+1,082
自己資本比率	30.3%	31.1%	+0.8%

3. 感応度

(1) 原油価格1ドル/バレル上昇の収支への影響

燃料油	精製用燃料費増加等	▲ 10 億円
	在庫評価影響の増	+ 50 億円
	計	+ 40 億円
石油開発		+ 10 億円

(2) 為替1円/ドル円高の収支への影響

燃料油	精製用燃料費減少等	+ 5 億円
	在庫評価影響の減	▲ 30 億円
	計	▲ 25 億円
基礎化学品		▲ 5 億円
石油開発		—

※上記の他に、資源事業において、ノルウェークローネ・豪ドル等の為替変動影響を受けます。

4. 販売と生産

(1)－①販売数量実績(燃料油セグメント)

(単位：千KL、%)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減	
ガソリン	3,708	3,513	▲195	▲5.3%
ナフサ	110	25	▲85	▲76.9%
ジェット燃料	1,287	1,293	+6	+0.5%
灯油	530	578	+49	+9.2%
軽油	2,758	2,665	▲93	▲3.4%
A重油	851	781	▲71	▲8.3%
C重油	910	717	▲193	▲21.2%
国内燃料油販売計	10,154	9,573	▲581	▲5.7%
輸出燃料油	1,380	529	▲852	▲61.7%
燃料油販売計	11,534	10,101	▲1,433	▲12.4%

4. 販売と生産

(1)－②販売数量実績(基礎化学品セグメント)

(単位：千t、%)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減	
基礎化学品	1,116	1,047	▲69	▲6.2%

(1)－③潤滑油、機能化学品販売数量実績(高機能材セグメント)

(単位：千KL、千t、%)

	'18年度1Q	'19年度1Q	増減	
潤滑油	312	301	▲11	▲3.5%
機能化学品	114	103	▲11	▲9.6%

※潤滑油は海外ライセンス販売先を含む

※潤滑油販売量はシェルルブリカンツジャパン株式会社の販売量を除く

(1)－④販売量実績(電力・再生可能エネルギーセグメント)

(単位：百万kWh、%)

	'18年度1Q概算	'19年度1Q	増減	
電力小売販売量	490	593	+103	+21.0%

4. 販売と生産

(1)－⑤石油開發生産量実績(資源セグメント)

(単位：千BOED)

	'18年度1Q	'19年度1Q	増減	
ノルウェー	28.8	24.0	▲4.8	▲16.7%
生産量合計 (千BOE)	2,589	2,156	▲433	▲16.7%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(1)－⑥石炭生産量実績(資源セグメント)

(単位：千t)

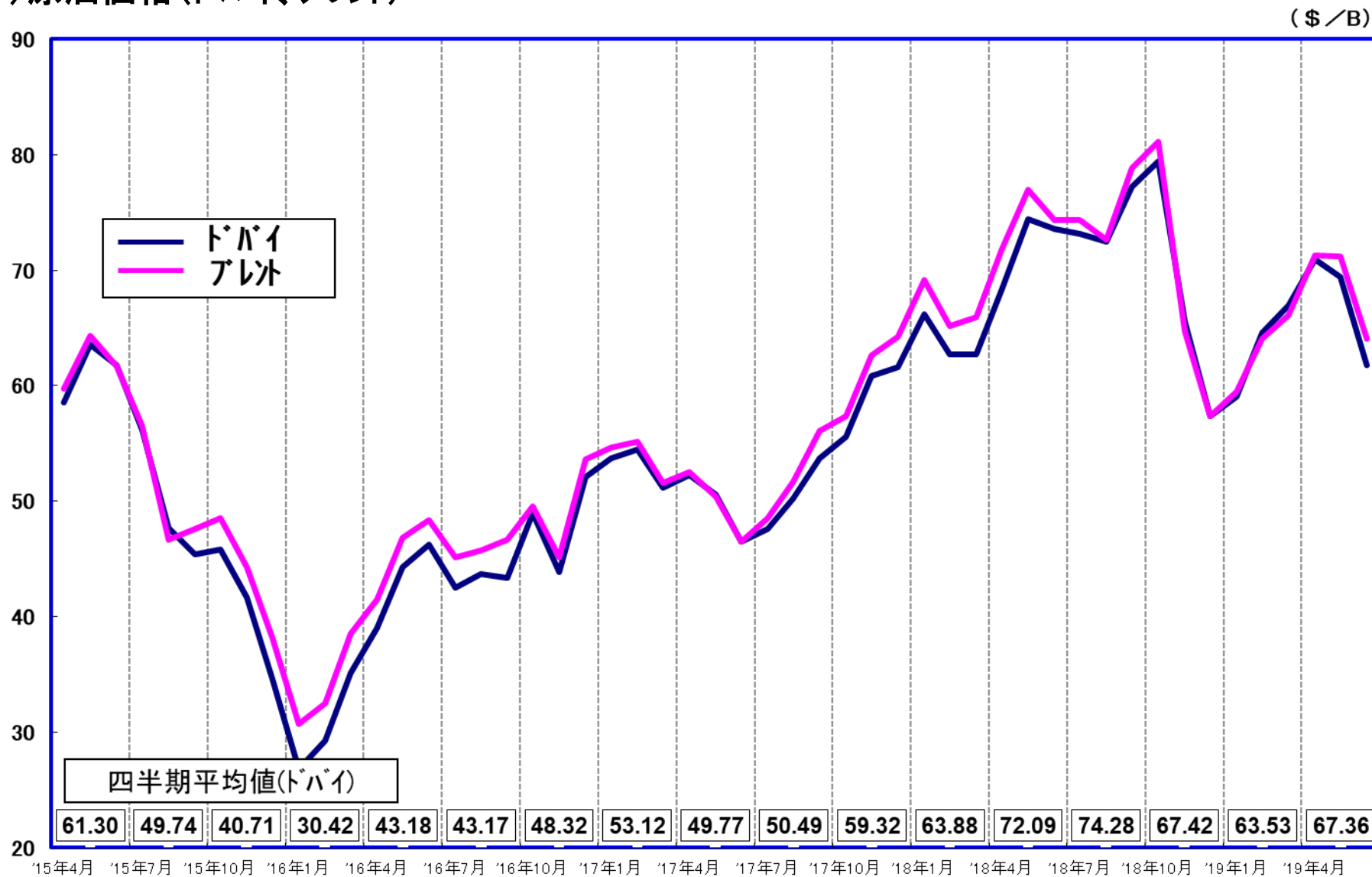
	'18年度1Q	'19年度1Q	増減	
エンシャム	959	1,008	+49	+5.1%
マッセルブルック	388	338	▲50	▲12.8%
ボガブライ	1,151	1,194	+43	+3.8%
タラウオンガ	163	0	▲163	▲100.0%
豪州石炭 合計	2,661	2,540	▲120	▲4.5%
マリナウ	321	328	+6	+2.0%
生産量 合計	2,982	2,868	▲114	▲3.8%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および石炭は12月決算

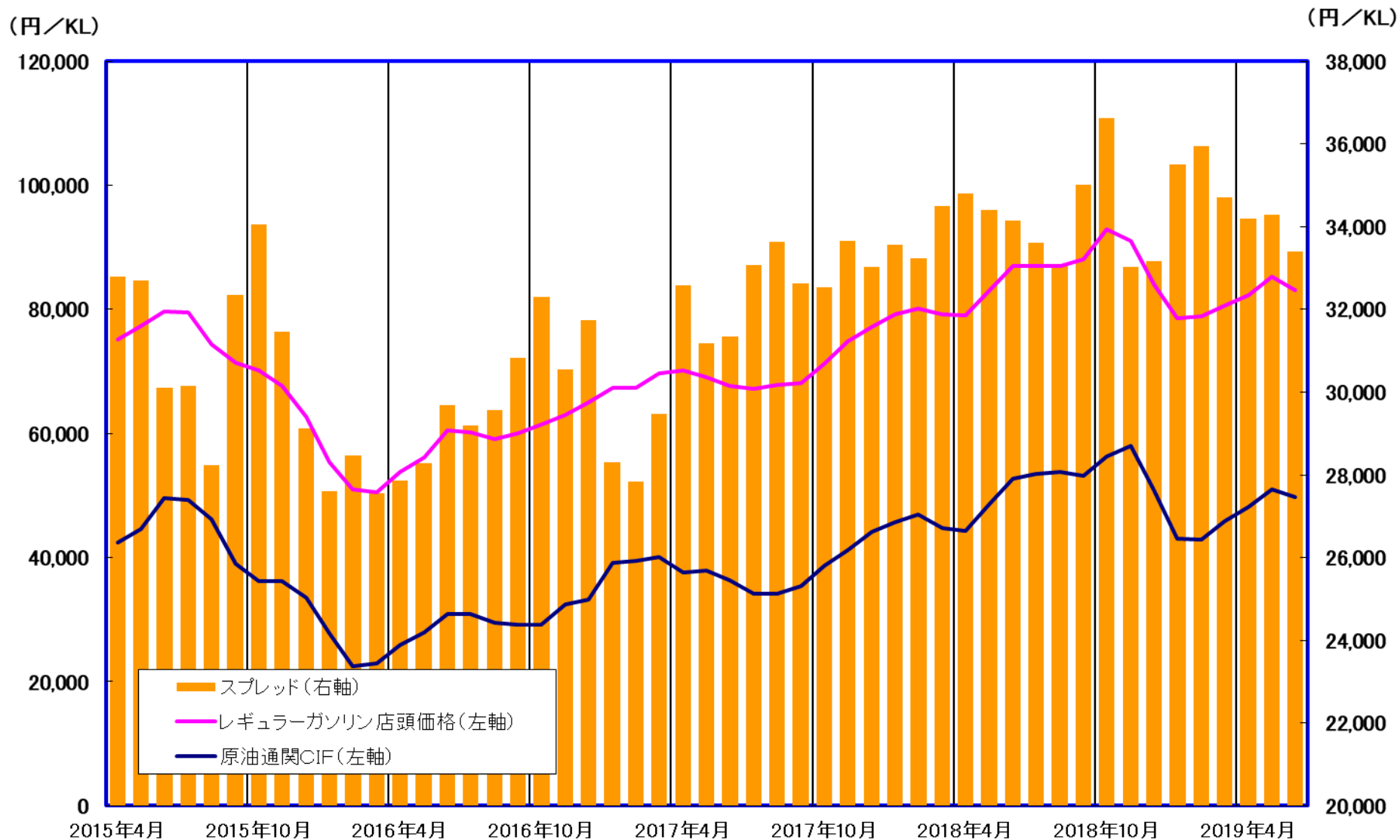
5. 市況

(1)原油価格(ドバイ、ブレント)



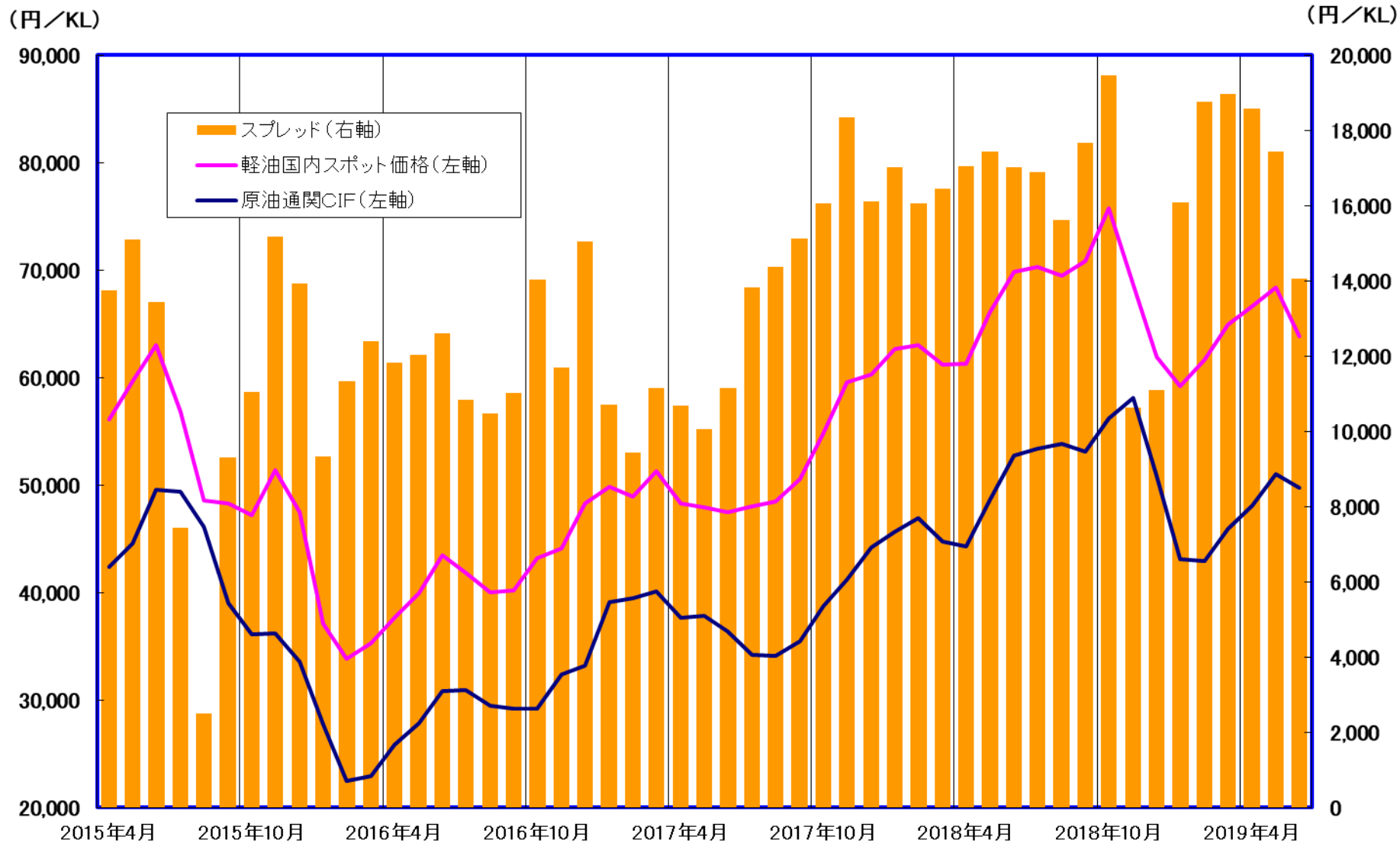
5. 市況

(2) ガソリンー原油CIF (価格推移 & スプレッド)



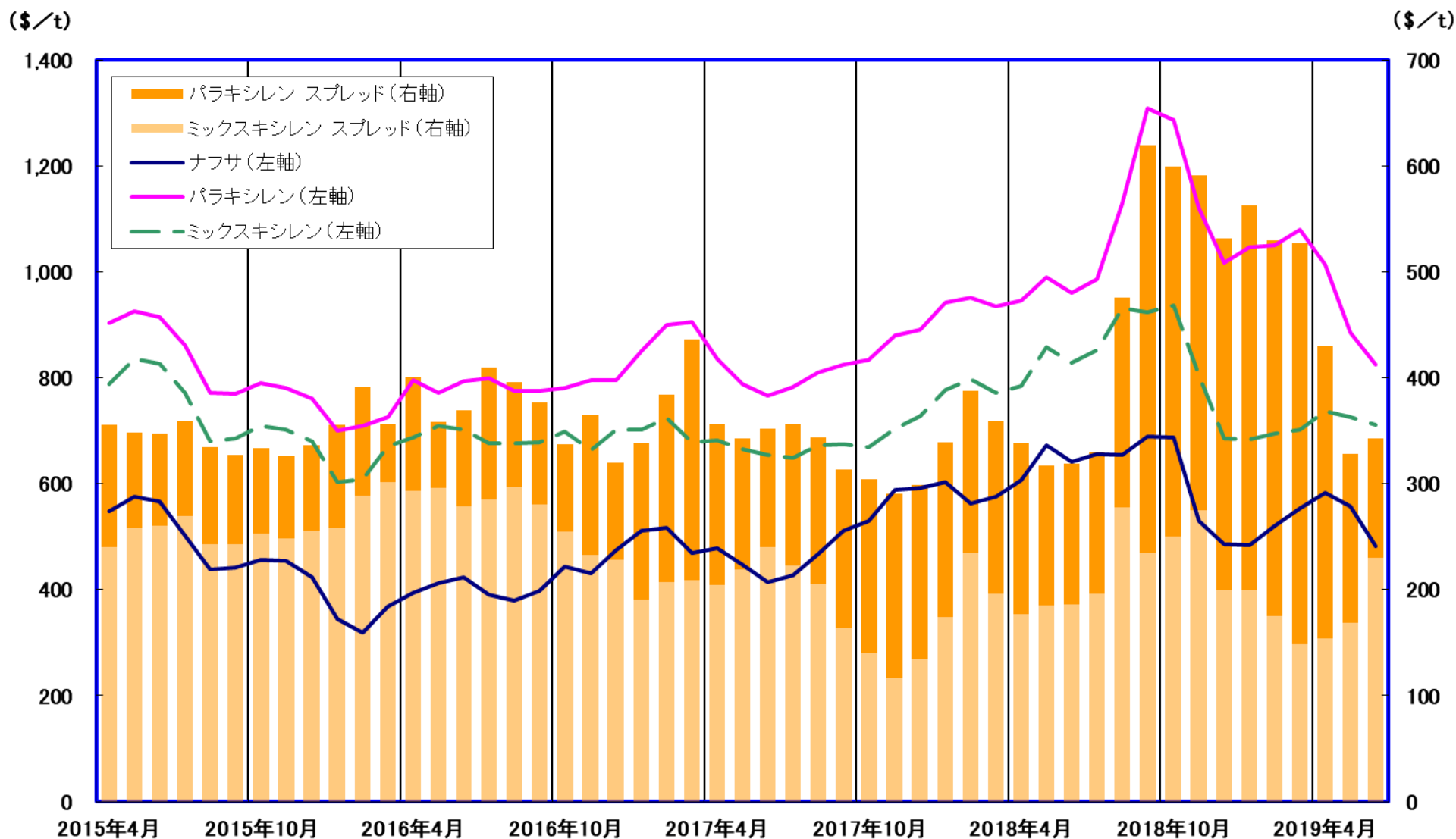
5. 市況

(3) 軽油－原油CIF (価格推移 & スプレッド)



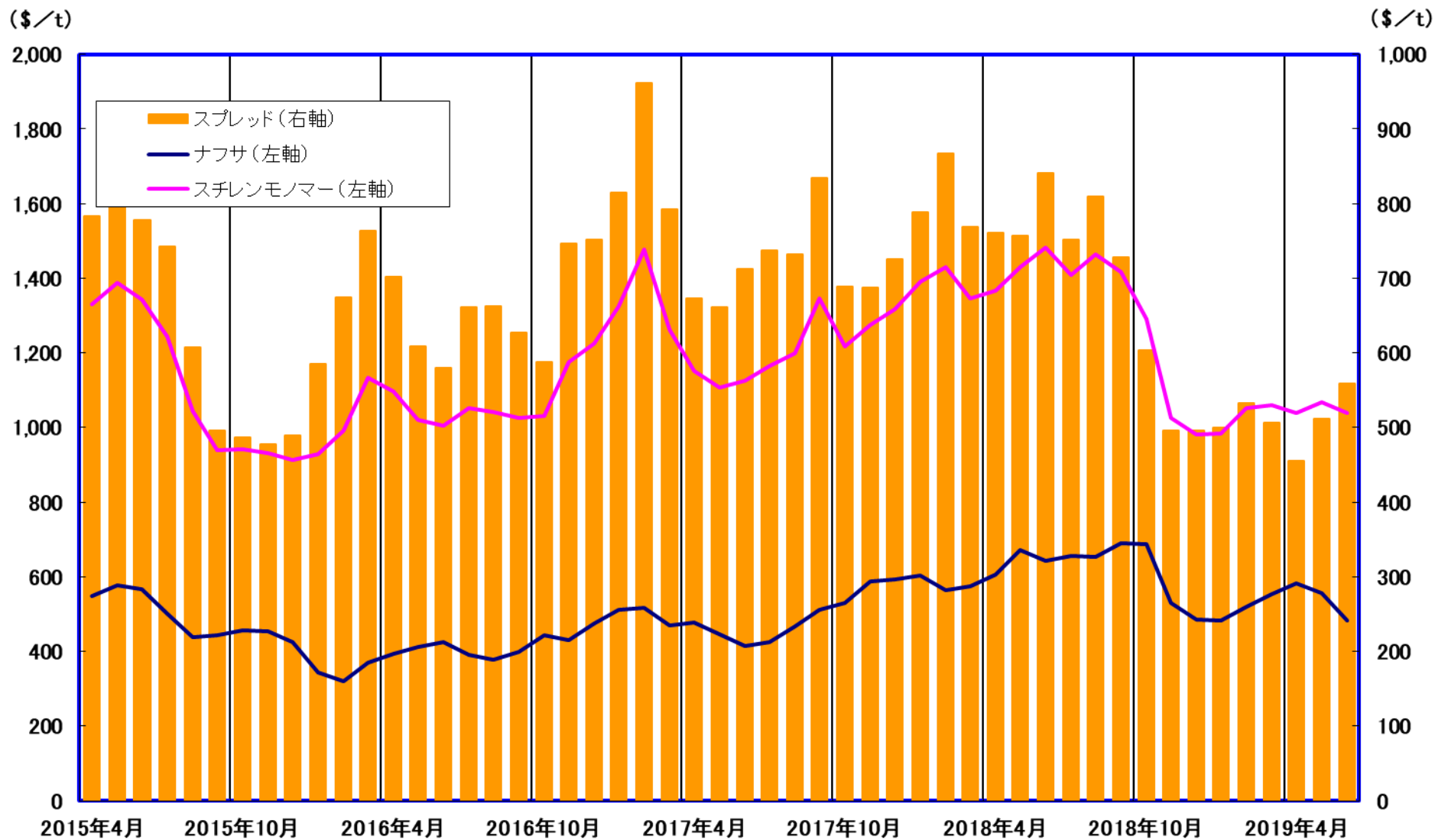
5. 市況

(4) パラキシレン、ミックスキシレン－ナフサ(価格推移&スプレッド)



5. 市況

(5) スチレンモノマーナフサ(価格推移&スプレッド)



6. 製油所稼働の状況

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度1Q
出光興産	86%	88%	88%	88%	80%
昭和シェル	91%	85%	88%	93%	

※稼働率はBCDベース

7. SS数推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度1Q
出光興産	3,666	3,589	3,545	3,501	3,476
昭和シェル	3,193	3,123	3,028	2,964	2,943
合計	6,859	6,712	6,573	6,465	6,419

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。